

## 令和四年度

## 事業報告書

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan

## 1 事業の成果

令和四年度は、東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、山梨県、静岡県、岩手県、大阪府の8地域で活動を実施した。アスリートやスポーツチームと連携し、世田谷区内の特別支援学校で定期的にスポーツ活動の実施、また山梨県で宿泊を伴う難病児のスポーツキャンプや地域社会で長期療養生活を送るこどもときょうだい向けのスポーツイベントを開催した。さらに、昨年に引き続き入院治療中のこども向けのオンライン交流事業も継続的に実施している。長期療養児のお子さんのスポーツチーム入団事業では、千葉ロッテマリーンズや湘南ベルマーレ、慶應義塾体育会野球部等、合計7チームと活動を実施し、計10家族の入団活動の企画・運営を行った。今年は学生インターンプログラムを開発し、スポーツを通じて社会に機会創出をする人材育成を目的に合計10名の学生を受入れ、プログラムを実施した。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【11,898】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
国内外でのアウトリーチスポーツプログラム事業	スポーツ施設を保有する宿泊施設と連携し、宿泊を伴うスポーツキャンプの実施、および日本財団パラアリーナや特別支援学校にて長期療養中のこどもと家族向けのスポーツ活動の提供	通年 合計9回	東京都 山梨県	累計 165名	長期療養中のこどもとご家族	累計 129名	4,551
国内外のNPOと連携したスポーツ・レクリエーション事業	スポーツチームの入団を通じて長期療養中のこどもの自立支援、およびコミュニティを創出する活動の提供	通年 合計83回	神奈川県 埼玉県 千葉県 大阪府 岩手県 静岡県	合計 71名	長期療養中のこどもとご家族	合計 41名	6,232
病気、障がい、社会の多様性(Diversity)への理解を促進するイベント企画・アドボカシー事業	長期療養中のこどもやご家族が抱える課題への理解促進を目的としたスポーツ・交流イベントの企画および開催	通年 合計1回	東京都	合計 14名	長期療養中のこどもとご家族、友人、関東圏内に在住する市民	合計 21名	21

小児慢性疾患児・障がい児向けのスポーツ・レクリエーション活動を指導する人財育成事業	大学生または市民向けに病気や障害のある個人へスポーツプログラムの提供・指導する人材を育成する講習の実施	通年 合計 8 回	東京都 神奈川県 千葉県 埼玉県	合計 6 名	関東圏内に在住、また大学に通学する大学生	合計 10 名	1,093
---	---	--------------	---------------------------	-----------	----------------------	------------	-------

(2) その他の事業

(事業費の総費用【           】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)

## 令和四年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
<b>【A】 経常収益</b>			
1 受取会費			218,000
正会員受取会費		200,000	
賛助会員受取会費		18,000	
2 受取寄附金			11,355,614
受取寄附金		11,355,614	
3 受取助成金等			4,138,017
受取助成金		4,138,017	
4 事業収益			61,000
(1) 国内外でのアウトリーチスポーツプログラム事業収益		61,000	
(2) 国内外のNPO と連携したスポーツ・レクリエーション事業収益		0	
(3) 病気、障がい、社会の多様性 (Diversity) への理解を促進する イベント企画・アドボカシー事業収益		0	
(4) 小児慢性疾患 児・障がい児向けのスポーツ・レクリエーション活動を指導する 人材育成事業収益		0	
5 その他の収益			125
受取利息		125	
<b>経常収益計</b>			<b>15,772,756</b>
<b>【B】 経常費用</b>			
1 事業費			
(1) 人件費			4,845,611
役員報酬		3,990,000	
雑給		165,000	
法定福利費		572,411	
通勤交通費		118,200	
(2) その他経費			7,052,510
会議費		741,852	
旅費交通費		1,325,507	
消耗什器備品費		910,097	
広告宣伝費		410,747	
減価償却費		99,550	
交際費		2,376	
新聞図書費		6,420	
地代家賃		1,135,200	
賃借料		278,120	
保険料		170,284	
印刷費		165,902	
謝金		436,000	
委託費		772,819	
修繕費		16,500	
レンタル料		158,860	
支払手数料		182,181	
通信運搬費		201,673	
雑費		38,422	
<b>事業費計</b>			<b>11,898,121</b>
2 管理費			
(1) 人件費			372,000
役員報酬		210,000	
雑給		162,000	
(2) その他経費			164,725
印刷費		435	
租税公課		500	
通信運搬費		3,980	
地代家賃		56,760	
旅費交通費		1,090	
修繕費		44,000	
新聞図書費		5,420	
支払手数料		8,800	
減価償却費		5,240	
消耗什器備品費		25,300	
諸会費		13,200	
<b>管理費計</b>			<b>536,725</b>
<b>経常費用計</b>			<b>12,434,846</b>
<b>当期経常増減額【A】－【B】・・・①</b>			<b>3,337,910</b>
<b>【C】 経常外収益</b>			
<b>経常外収益計</b>			<b>0</b>
<b>【D】 経常外費用</b>			<b>549</b>
特別損失 (前期損益修正損)		549	
<b>経常外費用計</b>			<b>549</b>
<b>当期経常外増減額【C】－【D】・・・②</b>			<b>-549</b>
<b>税引前当期正味財産増減額 ①+②・・・③</b>			<b>3,337,361</b>
法人税、住民税及び事業税・・・④			0
前期繰越正味財産額・・・⑤			14,089,615
<b>次期繰越正味財産額 ③-④+⑤</b>			<b>17,426,976</b>

## 令和四年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	18,170,853	18,520,183
	前払費用	99,330	
	未収入金	250,000	
	流動資産合計・・・①		18,520,183
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		104,790
	工具器具備品	104,790	
	(2)無形固定資産		
	(3)投資その他の資産		
	固定資産合計・・・②		104,790
【A】	資産合計 ①+②		18,624,973
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	1,138,380	1,197,997
	預り金	59,617	
	流動負債合計・・・③		1,197,997
2	固定負債		
	固定負債合計・・・④		0
	負債合計 ③+④		1,197,997
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	14,089,615	
	当期正味財産増減額	3,337,361	
	正味財産合計		17,426,976
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		18,624,973

## 令和四年度 計算書類の注記

## 事業報告用

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan

## 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

## (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定率法（建物は定額法）によっています。

無形固定資産・・・定額法によっています。

## (2) 消費税等の会計処理

税込方式によっています。

## 2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	国内外でのアウトリーチスポーツプログラム事業	国内外のNPOと連携したスポーツレレーション事業	イベント企業・アドボカシー事業	人材育成事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費		18,000			18,000	200,000	218,000
2. 受取寄附金	3,151,080	7,588,594	22,500	250,000	11,012,174	343,440	11,355,614
3. 受取助成金等	3,138,017			1,000,000	4,138,017		4,138,017
4. 事業収益	61,000				61,000		61,000
5. その他収益	62				62	63	125
経常収益計	6,350,159	7,606,594	22,500	1,250,000	15,229,253	543,503	15,772,756
II 経常費用							0
(1) 人件費							0
役員報酬	440,000	3,250,000		300,000	3,990,000	210,000	4,200,000
法定福利費	281	572,130			572,411		572,411
雑給	159,000	6,000			165,000	162,000	327,000
通勤交通費		118,200			118,200		118,200
人件費計	599,281	3,946,330		300,000	4,845,611	372,000	5,217,611
(2) その他経費							0
会議費	638,646	10,403	1,604	91,199	741,852		741,852
旅費交通費	346,395	681,588		297,524	1,325,507	1,090	1,326,597
通信運搬費	192,967	5,874		2,832	201,673	3,980	205,653
減価償却費	99,550				99,550	5,240	104,790
消耗什器備品費	872,918	7,112		30,067	910,097	25,300	935,397
広告宣伝費	171,739	128,588		110,420	410,747		410,747
交際費		2,376			2,376		2,376
修繕費	16,500				16,500	44,000	60,500
新聞図書費	5,950	470			6,420	5,420	11,840
諸会費						13,200	13,200
支払手数料	29,165	136,183	1,763	15,070	182,181	8,800	190,981
地代家賃		1,135,200			1,135,200	56,760	1,191,960
租税公課						500	500
賃借料	278,120				278,120		278,120
保険料	152,944	7,810		9,530	170,284		170,284
レンタル料	145,860	13,000			158,860		158,860
印刷費	38,779	127,123			165,902	435	166,337
謝金	388,000		18,000	30,000	436,000		436,000
委託費	536,167	30,000		206,652	772,819		772,819
雑費	38,422				38,422		38,422
その他経費計	3,952,122	2,285,727	21,367	793,294	7,052,510	164,725	7,217,235
経常費用計	4,551,403	6,232,057	21,367	1,093,294	11,898,121	536,725	12,434,846
当期経常増減額	1,798,756	1,374,537	1,133	156,706	3,331,132	6,778	3,337,910
当期経常外増減額						549	549
当期増減額	1,798,756	1,374,537	1,133	156,706	3,331,132	6,229	3,337,361

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
特になし	0	

4. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。  
当法人の正味財産は17,426,976円であり、そのうち用途が特定されているものはありません。

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品						
パソコン		209,580		209,580	104,790	104,790
無形固定資産						0
投資その他の資産						0
合計		209,580		209,580	104,790	104,790

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計	0	0	0	0

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
役員報酬	4,200,000	4,200,000	0
活動計算書計	4,200,000	4,200,000	0
(貸借対照表)			
未払金	1,138,380	359,850	0
貸借対照表計	1,138,380	359,850	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・事業費と管理費の按分方法

従事時間数により役員報酬、地代家賃、減価償却費の5%と雑給のうち経理担当者相当分を管理費に按分しています。

・その他の事業に係る資産の状況

その他の事業は行っておりません。

## 令和四年度 財産目録

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
<b>【A】 資産の部</b>				
<b>1 流動資産</b>				
	現金預金		18,170,853	
	手元現金	122,463		
	りそな銀行普通預金	16,550,370		
	ゆうちょ銀行	1,498,020		
	前払費用		99,330	
	事務所家賃4月分	94,600		
	事務所オフィス利用保証料4月分	4,730		
	未収入金		250,000	
	電通青英会	250,000		
流動資産合計・・・①				18,520,183
<b>2 固定資産</b>				
<b>(1) 有形固定資産</b>				
104,790				
	什器備品			
	パソコン	104,790		
<b>(2) 無形固定資産</b>				
<b>(3) 投資その他の資産</b>				
固定資産合計・・・②				104,790
<b>【A】 資産合計 ①+②</b>				18,624,973
<b>【B-1】 負債の部</b>				
<b>1 流動負債</b>				
	未払金			1,138,380
	3月分給与		371,400	
	アメリカン・エクスプレス		529,671	
	その他		237,309	
	預り金			59,617
	源泉徴収税		42,617	
	3月分住民税		17,000	
流動負債合計・・・③				1,197,997
<b>2 固定負債</b>				
固定負債合計・・・④				0
<b>【B-1】 負債合計 ③+④</b>				1,197,997
<b>【B-2】 正味財産合計 【A】 - 【B-1】</b>				17,426,976

## 令和四年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan

## 1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）  
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

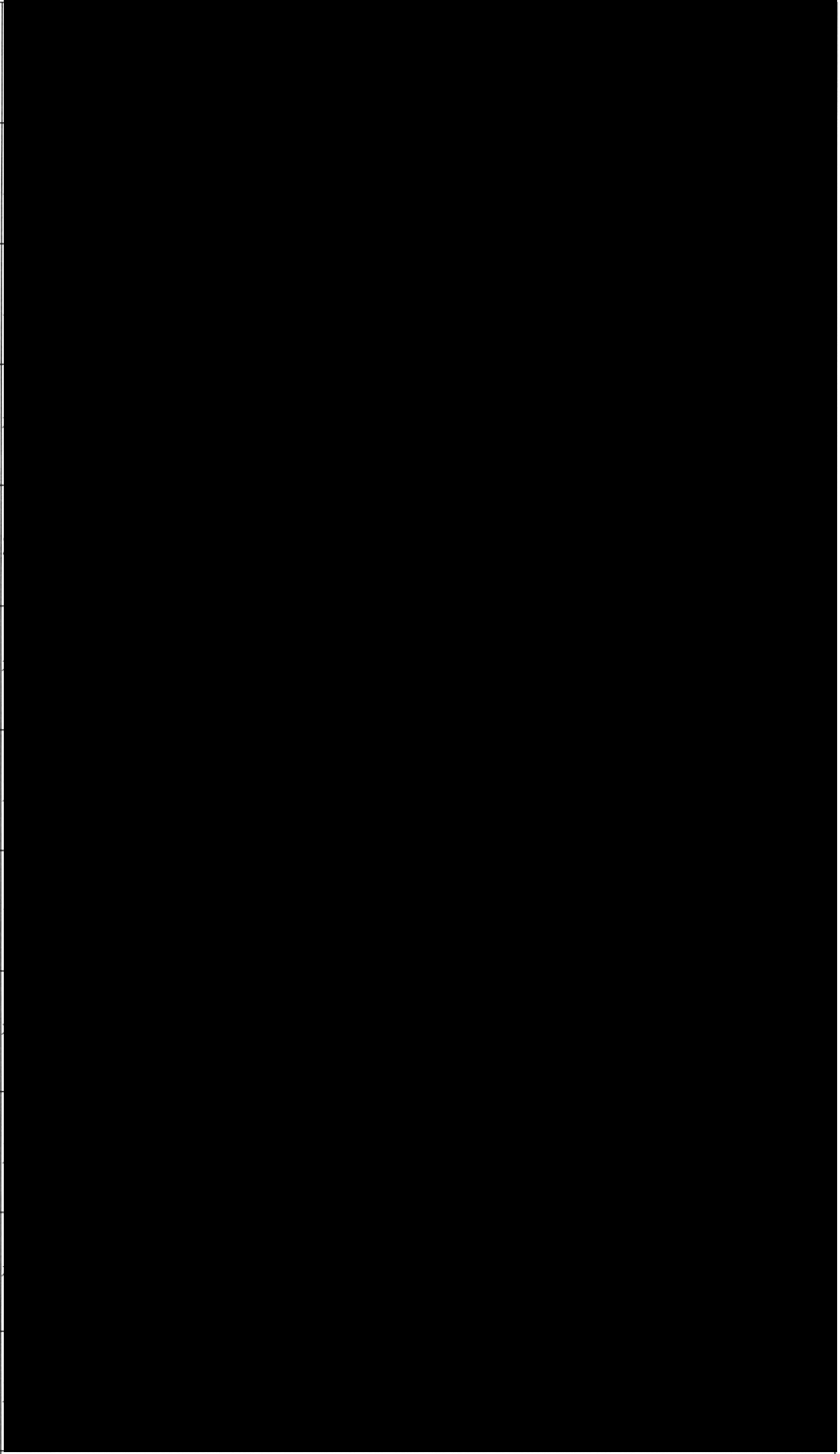
## 2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事・監事	キタノ ハコ		令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日	令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日
		北野 華子			
2	○理事・監事	ハシモト ヒト		令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		橋本 興人			
3	○理事・監事	コモリ ユウタ		令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		小森 雄太			
4	○理事・監事	ホンダ マミ		令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		本田 真美			
5	○理事・監事	オオクボ リュウカ		令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		大久保 柳華			
6	理事・○監事	カノウ ユキコ		令和4年 4月 1日 ～ 令和5年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		加藤 幸子			
7	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日



### 社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan

	氏名	
1	北野 華子	
2	本田 真美	
3	小森 雄太	
4	橋本 興人	
5	大久保 柳華	
6	照井 敬子	
7	吉澤 靖博	
8	加藤 幸子	
9	山下 知美	
10	中島 雅子	
11	北野 則子	
12		